



# 久串だより 3

いわき市立久之浜中学校通信 第3号 平成30年6月18日発行

## 熱戦 市中体連陸上・総合大会

5月30日(水)の市中体連陸上大会を皮切りに、6月8日(金)から市中体連総合大会が行なわれました。本校からは、総合大会にバスケットボール・軟式野球・卓球・バドミントン・水泳競技に出場しました。特設陸上部は、13種目に出場し5名が予選を突破するとともに、多くの生徒が自己記録を更新しました。バスケットボール部は、大野中学校との合同チームでの出場でした。野球部は、吹奏楽部の応援を力に全力でプレーしました。卓球部は、本校で最も多い参加人数でした。バドミントン競技では、2年生男子6名が、最後までシャトルを追い続けました。水泳競技は、1年生女子1名が平泳ぎ2種目に出場しました。吹奏学部は、暑さに負けずに最後まで応援しました。各部・各競技において、個人・チームの目標達成に向けて、力の限りを尽くして頑張りました。大会を通して、学んだことや感じたことを大事にしてほしいと思います。久中生の頑張りに心から拍手を送ります。また、保護者の皆様には、練習や大会に際して、送迎を含め大いに支えていただきました。ありがとうございました。主な成績は、右表のとおりです。詳細は、学校HPをご覧ください。県大会へ出場する4名のみなさんは、久中だけでなく、いわき市の代表として頑張ることを期待しています。

### 【主な成績と県大会出場競技】

＜陸上＞	
共通女子走幅跳び	第5位
1年男子100m	第6位
※ 共通棒高跳び	追加出場
＜水泳＞	
女子200m平泳ぎ	第1位
女子100m平泳ぎ	第2位



## 吉岡先生の授業「植物の世界」

6月12日(火)～14日(木)の3日間、特別非常勤講師として吉岡榮一先生をお迎えして、1年生を対象にした理科の授業が行なわれました。地域に自生する海藻やコケ類等を、実際に観察するなど、生徒たちは吉岡先生が準備された様々な植物のしくみを探ろうと熱心に取り組みました。

本校では、吉岡先生をはじめ、各分野の専門の講師の方々をお招きして、生徒たちの興味・関心や学ぶ意欲を高める授業や講座を、今後も予定しています。



# 「悩みごと調査」から

5月上旬に、今年度最初の悩みごと調査が行なわれました。本校では、年5回実施する予定です。それぞれの悩み等については、学級担任の先生等との面談を通して、解決に導けるよう支援していきます。調査に限らず、いつでも困ったことがあれば、相談できるように、スクールカウンセラーの配置もされていますので、遠慮なく相談してください。

全国の学校でも、本校と同様の悩みごと調査が実施されています。きっかけは、いじめによる問題が深刻化し、国の「いじめ防止対策推進法」をうけ、各学校が「いじめ防止基本方針」を策定したところから、実施されています。本校でも、年度初めの集会で、「決して、いじめは許されるものではないこと」を話しています。

右の資料は、生徒会執行部が発行している「KAIHO」第2号より抜粋したものです。生徒自らが、自らの問題として捉え、いじめ防止に努めています。

あなたの身近に いじめはありますか？  
もし、あるとしたら

- ① あなたは、いじめを受けている人ですか
  - ② いじめをしている人ですか
  - ③ いじめを止めようとしている人ですか
- それとも
- ④ いじめとわかっていながら、  
何もしない人ですか

①から④のどの生徒が多いと、いじめは減少すると思いますか？



## 期末テストに向けての取り組みは・・・

早いもので、期末テストが来週25日(月)・26日(火)に実施されます。前回の中間テストの反省は、しっかりできたでしょうか。7日(木)に範囲表も配付されましたが、計画通り進められているでしょうか。中体連もあり、なかなか上手く進められていない人もいるかと思いますが、実行あるのみです。誰のためでもありません、自分のために目標を持って勉強に取り組みましょう。頑張り抜くことが力となり、自信へとつながっていきます。「人十度、我百度」(友達が10回練習するなら、私は100回練習してできるようにしよう、上手になろうという意味です。)勉強も「凡事徹底」です。

- 計画表にしたがって学習を進めよう。(途中で計画を修正することも大切です。)
- 決まった時間机に向かおう。(机と仲良くしよう。)
- 五感を活用しながら学習しよう。(目で見て、声に出して、手を動かして書いて。)
- 休みの日は、時間の使い方を大切にしよう。(いろいろな誘惑に負けない。)
- 「これだけはやった」といえるものを一つはつくろう。(ボールペンのインクがなくなるまで書いて覚えるなど、他の人には負けないものを一つはつくろう。)

## 横田先生のひとり言

6月10日は、何の日か知っていますか。祝日ではありませんが、「時の記念日」です。大正時代に、時間の大切さを尊重する意識を広めるために設けられました。

先日行なわれた全校集会で、みなさんに「時間の使い方」について話しました。時間は、誰にも1日24時間、平等に与えられていること。そして、時間をどう使うかで、結果がさまざまに異なってくる。3年生には、卒業まで、入試までの時間をどう使うか、問いかけました。身近な目標に向けて、今年度末までの目標に向けて、5年後、10年後の目標に向けて、それぞれ時間をどう使うか考えてみてください。右に、「時」に関する諺をあげてみました。意味も含めて、どれだけ答えられますか？

- 時は( )なり
- ( )度目の正直
- ( ) ( ) 3年 ( ) 8年
- ( ) 転び ( ) 起き
- ( ) 日坊主
- ( ) 矢の如し
- 石の上にも ( ) 年
- 今日の一針、明日の ( ) 針
- 聞くは ( ) の恥、  
聞かぬは ( ) の恥
- 少年老い易く ( ) 成り難し

### 【校訓】

協力・勤勉・飛躍

### 【教育目標】

進んで学習に励み、学力の向上を目指す生徒  
心身ともに健康で、たくましい生徒  
礼儀正しく、心豊かな生徒

### 福島県いわき市立久之浜中学校

〒979-0333

福島県いわき市久之浜町久之浜字大場72番地の1

TEL0246-82-3021 FAX0246-82-3026

E-mail : hisanohama-jh@city.iwaki.fukushima.jp

文責 校長 横田 勝秋